

## 会 議 録

会議名	令和7年度 第4回大野北地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)	中央区役所 大野北まちづくりセンター 電話 042-861-4512		
開催日時	令和7年11月25日(火) 19時00分～20時25分		
開催場所	大野北公民館 大会議室		
出席者	委員	20人 (別添のとおり)	
	その他	3人 廃棄物政策課、ごみ減量PR室、清掃施設課	
	事務局	2人 大野北まちづくりセンター所長、同主査	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	4人
公開不可・一部公開不可の場合は、その理由			
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 会長あいさつ</li> <li>2 連絡・報告事項             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 相模原市のごみの現状と課題について (廃棄物政策課・資源循環推進課・清掃施設課)</li> <li>(2) 役員会での確認事項について</li> </ol> </li> <li>3 議 題             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 地域活性化事業交付金について</li> <li>(2) まちづくりを考える懇談会について</li> </ol> </li> <li>4 出席委員からの情報提供             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 桜美林大学プラネット淵野辺キャンパスの名称変更について</li> <li>(2) オビリン クリスマス開催について など</li> </ol> </li> <li>5 その他 次回日程について</li> </ol>		

## 審 議 経 過

### 1 会長あいさつ

山口会長からあいさつ

### 2 連絡・報告事項（○は委員の発言、●は市の発言）

#### （1）相模原市のごみの現状と課題について

●現在、稼働している最終処分場は、試算によると約12年後（令和19年）で満杯になる見込みで市民生活に不可欠な施設であり、その確保が大きな課題となっている。次期候補地は同地区に選定されているが昭和54年から長期間にわたり特定の地域に負担が集中している現状がある。災害発生時には災害廃棄物を受け入れる必要があり、満杯になるまでの期間はさらに短縮される可能性もあることから、最終処分場を少しでも長く使うため、「埋め立てゼロ」を目指す必要がある。調査では、家庭ごみの中にまだ約30%の資源化可能な物が含まれており、「1人1日100gのごみ減量」の目標を達成することで、年間約7～8億円の費用削減、年間2万6千トンのごみ削減、そして最終処分場の寿命を約2年延命させる効果が見込まれる。また、令和7年10月から、これまで燃やすごみに分類されていた製品プラスチックの一括回収を開始し、発火事故の原因となるリチウムイオン電池についても集積所にて回収出来るよう準備を進めている。（廃棄物政策課 栗島主幹）

○埋め立てる灰はどのような状態なのか。（高橋委員）

●飛散防止のため、土を被せ、水を撒いて固めている状態にしており、固まった灰が崩れることのないよう安全管理を徹底している。（廃棄物政策課 栗島主幹）

#### （2）役員会での確認事項について

○桜美林大学の旧国際寮跡地におけるマンション建設計画（事業者：穴吹工務店、地下1階・地上11階、107戸）について、個別に事業者から近隣住民に挨拶文の配布があったため、大野北地区まちづくり会議においても共有するとともに、併せて、「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口まちづくり事業」の担当部署間においても情報共有を徹底するよう伝えた。また、今後は、まちづくり会議としても事業者である穴吹工務店と直接対話できる場を設けるなど積極的に情報収集を行い、まちづくり協定区域内に新たに建設される計画については、設計段階から地域の意見が反映されるよう働きかけていくこととする。

（山口会長）

### 3 議題

#### （1）地域活性化事業交付金について

・事業名「たのしくつながろうおおのきた防災フェスタ」の実施に向け、交付金申請団体から事業の背景、目的、内容等について説明を行い申請が認められた。

・地域活性化事業交付金制度の見直しについて、令和8年度から地域活性化事業交付金の制度が補助期間の延長となり、これまで同一事業への補助は最大3年（3回）から最大5年（5回）まで延長可能となる。補助率4年目は補助対象経費の75%（3/4）、5年目は50%（1/2）以内と補助率は段階的に減少し、例外として地域のマップ作成など、更新が必要な事業については、回数制限の対象外となる。

(2) まちづくりを考える懇談会について

・「まちづくりを考える懇談会」（令和8年2月10日開催予定）のテーマが「鹿沼公園のリニューアルについて」に正式決定されたため、懇談会当日は、これまでのまちづくり会議で市に伝えてきた要望を踏まえ、事業の進捗状況や具体的な計画について説明を求め意見交換を行うこととする。当日の司会進行やテーマ説明などの役割分担も決定したため、事前に質問や意見をまとめた「質問シート」を12月23日(火)までに提出をお願いしたい。

4. 出席委員からの情報提供

(1) 桜美林大学プラネット淵野辺キャンパスの名称変更について

令和8年4月1日から桜美林大学プラネット淵野辺キャンパス通称「PFC」の名称が「桜美林大学 相模原キャンパス」に変更となる。

(2) オビリン クリスマス開催について

12月6日(土)に町田キャンパスにて、入場無料のクリスマスコンサートを開催する。また、11月28日(金)の午後4時40分からキャンパス内の荊冠チャペル前にてクリスマスツリーの点火式を行う。

(3) さがみはら SDGs EXPO について

11月30日(日)に、相模原市と共催で「さがみはら SDGs EXPO」を初開催する。お笑い芸人も来場予定である。

(4) 青少年指導委員大野北地区協議会によるクリスマスツリー点灯式について

公民館入口に設置したクリスマスツリーの点灯式を今年29日(土)午後5時より行う。ライトアップをリニューアルしたので地域の皆様に楽しんでいただきたい。

(5) 淵野辺駅北口イルミネーションについて

11月20日(木)から北口ペデストリアンデッキ周辺にてイルミネーションを点灯しているのは是非、ご覧いただきたい。(点灯時間は午後4時から午前1時まで)

5. その他

(1) 次回日程について

今回は、令和8年2月10日(火)午後6時から、まちづくりを考える懇談会開催予定である旨を事務局から報告した。

以上

令和7年度 大野北地区まちづくり会議委員出席者

No.	氏名	所属団体等の名称	出欠席
1	山口 信郎	大野北地区自治会連合会	出
2	小川 紳夫	大野北公民館	欠
3	望月 規男	大野北地区民生委員児童委員協議会	出
4	鈴木 基之	大野北地区社会福祉協議会 大野北地区自治会連合会	出
5	柿沼 秀康	大野北地区自治会連合会	出
6	田加井 政勇	交通安全協会	出
7	岡 純正	大野北地区老人クラブ連合会	出
8	大森 一郎	相模原市消防団中央方面隊第3分団	欠
9	阿部 正之	さがみはら国際交流ラウンジ	出
10	小方 明	大野北青少年健全育成協議会	出
11	高橋 美保	青少年指導委員大野北地区協議会	出
12	長谷川 文代	スポーツ推進委員大野北地区協議会	出
13	彦坂 克則	小学校	欠
14	高橋 豊	中学校	出
15	亀川 美里	小・中学校PTA	欠
16	渡邊 奈穂美	青山学院大学	出
17	山岸 優之	桜美林学園	出
18	前田 高志	麻布大学	出
19	宮津 敏信	ボランティアグループ	出
20	伊藤 憲秀	大野北第1地域包括支援センター	出
21	加瀬 剛広	大野北第2地域包括支援センター	出
22	佐藤 幸一	にこにこ星ふちのべ商店会	出
23	櫻内 康裕	淵野辺駅南口商栄会	出
24	座間 均	相模原市農業協同組合淵野辺支店	出